



朝どれ

2年生 とうもろこしの皮むき体験

2年生では、生活科「ぐんぐんそだて わたしの野さい」の学習と関連付け、毎年7月にとうもろこしの皮むき体験を行っています。今年も、区内の農家さんが大切に育ててくださった立派なとうもろこしが学校に届きました。当日の給食でおいしくいただきました。

～とうもろこしについての学び～

- ◆昼や夜より、朝に収穫すると甘みがある
 - ◆とうもろこしの畑の様子
 - ◆夏に旬を迎える野菜(旬・・・一番おいしいとき)
 - ◆とうもろこしの「ひげ」は一粒一粒の実とつながっていて、ひげの本数と実の数はほぼ同じである
- など、クイズを交えて学びました。

農家さんが
朝4時30分から収穫し
届けてくれました



「ひげを数えたら何粒あるか分かるの？」

「そうだね。でも 600 本くらいあるから数えるのは大変だね。」



～とうもろこしの皮をむいてみよう！！～

子どもたちは、一枚一枚丁寧に皮をむきながら、「ひげがたくさんある！」「黄色い実が見えてきた！」「皮をむいた瞬間から、いいにおいがする！」と、旬の食材ならではの香りや手触りを楽しみ、興味深く活動しました。



子どもたちが皮をむいたとうもろこしは、調理員さんがおいしく調理し、その日の給食で提供されました。朝早くから収穫してくださった農家さん、自分たちのために調理してくださった調理員さんなど、多くの人の力によって給食が届けられていることを実感し、食材への関心や感謝の気持ちを深める機会となりました。

学校栄養士が作成している給食だより「ランチ☆タイム」で、とうもろこしのことや、2年生の頑張りを全クラスに届けました。



当日の給食
切干大根入りそぼろ丼
朝どれとうもろこし
油あげのみそ汁
牛乳